



LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法

プライマーセット KHV

(Primer Set for Koi herpesvirus)



- **KHVを特異的に検出するプライマーセットです。**

LoopampDNA増幅試薬キットと組み合わせて使用し、コイヘルペスウイルス(Koi herpesvirus; KHV)のDNAを、LAMP法を用いて特異的に検出する試薬です。

- **簡便にしかも迅速にKHVの検出ができます。**

簡単な抽出操作の後、抽出DNAと本プライマーセット、試薬を混ぜ、一定温度(65℃)で60分間インキュベートするだけで、迅速に1ステップで検出することができます。

- **簡易な検出が可能です。**

増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより、増幅の有無を確認できます(リアルタイム濁度測定装置を使用)。

また、別売のLoopamp蛍光・目視検出試薬をあらかじめ添加しておくことで、増幅結果を目視で確認することも可能です。

※ LAMP法を用いたコイヘルペスウイルス(KHV)病診断法が、「特定疾病等対策ガイドライン」(平成21年6月最終改正)に収載されています。

測定原理

本試薬はLoopampDNA増幅試薬キットと組み合わせて使用するコイヘルペスウイルス(Koi herpesvirus; KHV) genome DNA検出用のプライマーセットです。

リアルタイム濁度測定装置やLoopamp蛍光・目視検出試薬と組み合わせて使用することで、同一チューブ内においてLAMP法による核酸の増幅・検出を、迅速にしかも1ステップで行うことができます。

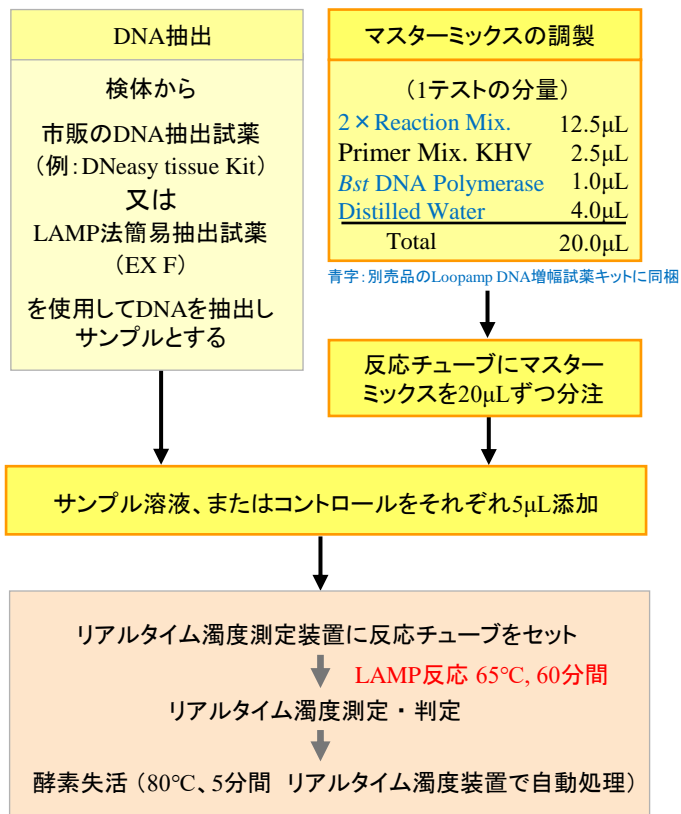
LAMP法、および本試薬の詳細は、Eiken GENOME SITE: <http://loopamp.eiken.co.jp/> をご覧ください。

貯蔵方法・包装単位・有効期間・製品コード

製品名	試薬構成	貯蔵方法	包装単位	有効期間	製品コード
Loopamp プライマーセットKHV	Extraction Solution F (EX F) 1.8mL × 3tubes 1M Tris-HCl : pH7.0 (Tris) 1.0mL × 1tube Primer Mix. KHV (PM KHV) 0.12mL × 1tube Positive Control KHV (PC KHV) 0.1mL × 1tube	-20℃に 保存	48テスト分	1年間	PM0003

操作手順

《例：リアルタイム濁度検出の場合》



※ 使用上又は取扱い上の注意については、使用説明書をご参照ください。

関連商品等

◆ Loopamp DNA増幅試薬キット

任意のDNAをターゲットとして設計されたプライマーを加えることで、LAMP法による増幅を行うことができます。



製品コード: LMP204, LMP205, LMP206

◆ Loopamp 蛍光・目視検出試薬

試薬に添加しておき、蛍光を目視で観察することで、増幅を確認できます。



製品コード: LMP221

◆ Loopamp 反応チューブ

LAMP法に使用する専用の反応チューブです。



製品コード: LMP901, LMP905

◆ Loopamp 反応チューブD

LAMP法に使用する専用の反応チューブです。一度フタを開めると再び閉じにくい構造のため、コンタミネーションの発生防止に役立ちます。

製品コード: LMP906, LMP907

◆ リアルタイム濁度測定装置については栄研化学にお問い合わせください。

*** ご購入は WebSERVE / e Genome Order (<http://genome.e-mp.jp/>)にて**

注) 本試薬は学術研究目的のみにご使用ください。臨床診断の目的では使用できません。

なお、本試薬を用いて受託検査等のビジネスを行う場合は、栄研化学の許諾を受けてください。